



# 1 学年だより

一宮町立一宮中学校

5月号 ②

令和2年5月13日

## ～ 初登校 五月晴れの空の下で ～

先週の5月8日（金）は、すばらしい五月晴れの空の下、1年生の皆さんが元気よく登校してくれました。当初の予定より1ヵ月先送りの登校となってしまいましたが、真新しい制服に身を包み、自転車で来る生徒、歩いてくる生徒、保護者の方に送ってもらう生徒と登校の方法は様々でしたが、どのお子さんも「**期待に胸を膨らませ**」登校してくる様子が見え、うかがえました。

お子さんたちのこういった気持ちやそれを見守る保護者の方の気持ちに込められるように、我々教職員は努力していかなくてはならないと再確認しました。この休校期間においては、お子さんや保護者の方が取り組みやすい形で課題を出し、点検やアドバイスをしていくことが「**今できること**」になってくると思います。できることに限りはあるのですが、教科担当や学年職員で考えた課題ですので「**前向き**」に取り組み、提出していただけたら幸いです。下に「家庭学習の進め方」として紹介させていただきますので、参考にしてご家庭で取り組むようお願いいたします。

また、話は戻りますが登下校の際に通学路でわかりにくい場所や危険な場所はありませんでしたでしょうか。学校でも通学路の安全を確認していますが、お子さんともお話しいただき、気になるところがありましたら学校までご相談いただければ幸いです。お子さんが安心して、安全に登下校できる学校を目指して行きたいと思っておりますので、先日配付させていただいた交通安全のリーフレット等も参考にさせていただきながら、登下校の際の注意点をご家庭でも確認していただくようお願いいたします。

（学年主任 吉永浩嗣）

## ～ 家庭学習の進め方

①【予習課題】の取り組み方 ⇒ 基礎学力の定着

②【家庭学習ノート】の活用 ⇒ 応用力の伸長

### ①【予習課題】の取り組み方について

基本的には「予習課題一覧表」に書かれた課題、主に【5教科のプリント】を進めてください。教科や取り組む期間によって違いがありますが、概ね【各教科1，2枚ずつ】の形で量を調整しています。また、取り組んだ課題については「学習実施表」に記入しましょう。

### ②【家庭学習ノート】の活用について

前回の学年だよりにて、この期間の我が家の3児の生活や学習が「順調でない」ことを公言し、妻に見られ、若干気分を害させてしまったのですが、ふと見つけた本に良いヒントがありましたので、皆さん中学生にとっても参考になるかと思い、紹介させていただきます。「家庭学習ノート」の活用についてです。おそらく皆さんの中にも「小学生の時にやらされた」とか「今、やらされている」という人もいるのではないかと思います。取り組む内容を自分で決め「自分でやってみて」はいかがでしょうか。自主性・応用力が伸びます。コツを裏面に紹介しておきます。

※「取り組んだ課題」及び「休校中の学習実施表」、「家庭学習ノート」に関しては、分散登校の際に担任や学年主任に提出、或いは点検を受けるようにしてください。

原則「課題」については担任が受け取り ⇒ 教科担当が点検 ⇒ 次回返却。

「学習実施表」と「家庭学習ノート」は登校した際に点検を受け（検印を押してもらい）、持ち帰り。

# 家庭学習ノート 実践10のコツ

## 1 勉強を嫌いにさせないで！

- ポイント①勉強を好きにさせようと意気込まない  
②勉強＝苦痛というイメージを与えない  
③スタートのハードルは低く



## 2 やる気にさせる環境づくり

- ポイント①静かな場所で姿勢良く  
②机の上には学習用具だけ置く  
③調べる物を身近に置く（教科書、辞典、資料など）

## 3 いつやる？ どれくらいやる？

- ポイント①「決まった時間に」が理想  
②学年×10分（15分）が勉強時間の目安 中学1年は70分～105分  
③必ずやる

## 4 見せることを意識

- ポイント①字はていねいに  
②道具（鉛筆、下敷き、消しゴム、定規など）をきちんと使う  
③見やすくまとめる

## 5 プレゼンテーション能力をアップ！

- ポイント①自主性を育てる  
②伝わりやすさの工夫  
③資料や図表の活用



引用文献：「秋田県式家庭学習ノートで勉強しよう！」 主婦の友社

今回は5つ紹介させてもらいました。  
ぜひ「始めて」みましょう！  
提出を楽しみにしています！！